

# 土砂災害対策検討会の提言における主な施策

## 土砂災害対策検討会設置趣旨

平成16年度においても集中豪雨や台風による災害、新潟県中越地震による多数の崩壊や河道閉塞、浅間山の中規模噴火など、全国各地で土砂災害が発生した。このような災害に対して人的被害を軽減するために、学識経験者等からなる土砂災害対策検討会を設置し、早急に対応すべき施策について検討を行った。

## 提言における主な施策

### 災害そのものに起因する課題への対応

#### 集中豪雨

・災害時要援護者関連施設、避難所等への安全確保対策の重点化

#### 流木

・治山事業との連携による流木対策の実施

#### 地震

・大規模河道閉塞対応マニュアルの点検  
・地震に起因する地すべり等の発生、移動、再移動のメカニズム、発生予測等の調査研究

### 情報提供・伝達に係わる課題への対応

#### 情報伝達

・前兆現象等を収集・伝達する土砂災害相互通報システムの整備促進  
・プッシュ式の情報提供システムの検討（携帯ラジオ等の活用）

#### 孤立化

・集落の孤立化防止及び孤立化した際の情報提供手段の確保対策

### 警戒避難に係わる課題への対応

#### 避難勧告

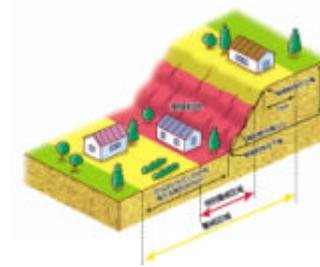
・市町村に対して避難勧告等を助言する制度の創設  
・土砂災害警戒情報の提供に加え、激甚な土砂災害が発生するおそれがある段階において土砂災害特別警戒情報（仮称）の提供を検討

#### 警戒避難体制

・警戒区域等の指定の推進により、警戒避難体制の整備や土地利用規制を実施  
・防災に関する地域のキーパーソンの育成  
・警戒避難体制に関するガイドラインの策定



三重県宮川村滝谷2地区  
(死者4名)



土砂災害警戒区域等  
の指定イメージ

